

このたびはハロー製品をお買い上げくださいますことありがとうございます。ご使用になる前にこの説明書をよくご覧のうえ、正しくご使用下さい。

尚、この取扱説明書は保管していただきますようお願いいたします。

定格電圧・容量・定格電流や寸法はカタログ等をご参照下さい。



感電・やけど・けが・火災の原因になります。以下のことを守ってください。

1. 定格を超える電圧・電流で使用しない。
2. 電源・負荷やタップの接続を間違えない。
3. 高温多湿の場所や水のかかる場所では使用しない。
4. 運転中・運転直後の変圧器には触らない。
5. 変圧器には適切な保護回路を設ける。
6. 改造・分解・修理は行わない。



変圧器及び周辺機器を損傷させる原因になります。以下のことを守ってください。

1. 変圧器に衝撃を与えない。
2. 変圧器はしっかりと固定し振動のないところで使用する。
3. リード線は圧着ターミナルや半田でしっかりと接続する。
4. ラグ端子は半田でしっかりと接続する。
5. 変圧器のそばに物を置かない。
6. 変圧器を箱体の内部に設置するときは放熱について考慮する。

変圧器故障の時の現象と処置について

以下の現象がある時は変圧器自体の故障の可能性があります。お求めになった販売店、又は弊社営業所にご相談下さい。

変圧器 1 次端子に定格電圧がかかっているのに 2 次端子に定格電圧が出ない。(コイル断線の可能性があります。)

正規の配線がされていて変圧器の 1 次端子に定格電圧がかかっているのに 2 次端子の電圧が定格電圧と大きく違っている。

- ・ 負荷を外したら定格電圧になった場合は、負荷が大きすぎる可能性がありますのでチェックして下さい。
- ・ 無負荷、または定格電流以内の負荷であるのに定格電圧と大きく違う場合は内部損傷の可能性があります。

変圧器が異常な唸りを発する。

変圧器は構造上電源周波数を基本にしたうなりを発生します。うなりは負荷電流が大きいほど大きくなります。明らかに異常と思われる場合や、使用中に急に大きなうなりになった場合は、内部故障の可能性があります。

変圧器が異常に熱くなる。

変圧器は構造上熱を発生します。但し、周囲温度-5～40 の範囲内で定格電流を守って使用している時に異常に発熱したり、物の焦げる臭いがした場合は変圧器内部故障の可能性があります。



鎌田信号機株式会社

本 社 〒577-0063 東大阪市川俣 1 丁目 1 6 番 3 5 号
TEL (06) 6789-1181 (代) FAX (06) 6789-1180
本社営業所 〒577-0063 東大阪市川俣 1 丁目 1 6 番 3 5 号
TEL (06) 6789-1171 (代) FAX (06) 6789-1180